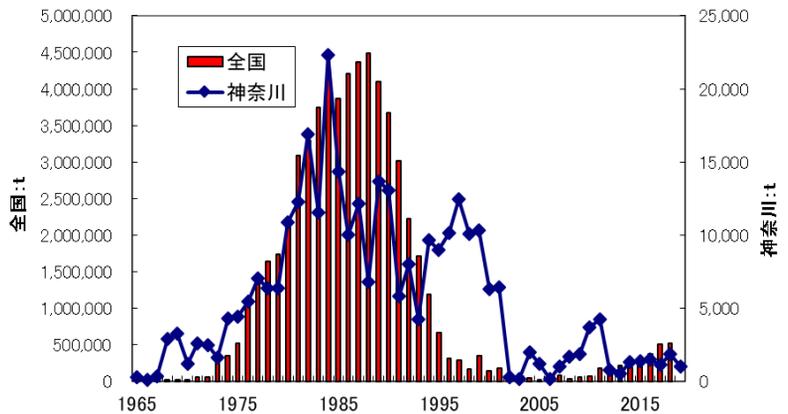


## 資源の動向 「低位・横ばい」

マイワシ太平洋系群の漁獲量は低水準ながら近年増加傾向にあり、本県での漁獲量も6年連続で1,000トンを超えている。

2019年は、ここ数年好調を維持していた当歳魚の漁獲が低調であったものの、春先の北上期中、大羽の来遊による漁獲があった。中、大羽の来遊は海況によるところが大きく、黒潮の流況が昨年と同様と予想されている来年も、来遊が期待される。



マイワシの漁獲量(農林水産統計値等)

## 主な対象漁業

- 定置網
- まき網



## 生物学的特性

- 分布：日本列島近海
- 移動：春に四国沖～関東近海



各地で産卵し、夏～秋には三陸～道東沖まで餌を求めて回遊

- 成長：2歳で体長20cm前後
- 産卵期：11～6月(盛期は2～4月)